

令和8年  
2026年

1月13日  
火曜日

第11868号

# 食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日  
第三種郵便物認可

購読料(前納)  
年間 82,080円  
(税込み)  
6カ月 42,120円  
(税込み)

本紙は関連企業・団体との  
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社  
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社  
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10  
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社  
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48  
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局  
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12  
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



日食協が食肉流通関係者らを招き、新年賀詞交歓会を開催……P5

## 注目のヘッドライン

### 12月豪州産対日輸出量、合計2万7010tで27・4%増

豪州農水林業省が公表した2025年12月の豪州の食肉輸出量によると、食肉の総計は22万9737t(前年同月比9・9%増)と増加した。

…詳細はP2

### 【食肉家計調査・11月】肉類支出は8845円、3畜種で金額、量共に増

…詳細はP3

- ▶ 12月豪州産対日輸出量、合計2万7010tで27・4%増 …… P2
- ▶ [食肉家計調査・11月] 肉類支出は8845円、3畜種で金額、量共に増 …… P3
- ▶ 11月牛マルキンは乳用種のみで交付、肉専用種は3年5カ月ぶり交付なし …… P4
- ▶ 日食協が食肉流通関係者らを招き、新年賀詞交歓会を開催 …… P5
- ▶ ニチレイフーズが新商品発表会、「チーズメンチかつ」などを新発売 …… P6
- ▶ 日本食肉生産技術開発センター令和7年度AW研修システム調査報告会を開催、参加者を募集 …… P6
- ▶ [鶏肉需給動向・11月] 推定出回り量は前年比3%減 …… P7
- ▶ 第9回和牛甲子園15～16日に開催—JA全農… P7
- ▶ 兵庫県姫路市で鳥フル、採卵鶏15万羽が殺処分—農水省 …… P7
- ▶ [東京食肉卸売市場] 牛はもちあい、豚は弱含みか …… P8
- ▶ [大阪市食肉卸売市場] 和牛4等級は安定、豚は軟調なスタートに …… P8
- ▶ コロンビアで鳥フル、家禽肉等の輸入一時停止 …… P8
- ▶ [資料] 2025年11月分の食肉輸入通関実績① …… P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 9日 …… P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 9日 …… P11



Nipponham Group

たんぱく質を、もっと自由に。

食肉施設の設計・施工・コンサルタント

— 食肉業界をリードする —



〒110-0016 東京都台東区台東4-20-5

☎03-3834-1561(代) <https://hanaki-eng.co.jp/>

## 12月豪州産対日輸出量、合計2万7010tで27・4%増

豪州農水林業省が公表した2025年12月の豪州の食肉輸出量によると、食肉の総計は22万9737t(前年同月比9・9%増)と増加した。

畜種別にみると、牛肉は14万7533t(15・8%増)、山羊は6888t(51・4%増)、豚肉は2799t(6・1%増)、内臓類は2万3055t(12・7%増)と増加し

たが、マトンは2万1764t(15・6%減)、ラムは2万7694t(2・0%減)と減少した。

対日輸出量(船積数量)は2万7010t(27・4%増)で、このうち牛肉は2万2632t(25・2%増)、マトンは580t(85・3%増)、ラムは1081t(54・4%増)、内臓類は2676t(33・3%増)と増加したが、山羊は41t(59・0%減)で前年を下回った。

牛肉の輸出数量を州別にみると、クイーンズランド州は6万8292t(10・9%増)、ビクトリア州は3万3765t(14・4%増)、ニューサウスウェールズ州は2万8094t(21・9%増)といずれも増加。このうち日本向けは、クイーンズランド州が1万4982t(42・5%増)、ニューサウスウェールズ州が2694t(32・3%増)と増加したが、ビクトリア州は2991t(26・8%減)で前年割れとなった。

豪州の対日輸出数量(2025年12月)

(単位:トン、船積重量)

	日本向け計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉	22,632	2,694	2,991	14,982	693	512	760
(前年同月比)	125.2	132.3	73.2	142.5	126.7	230.6	111.9
マトン	580	421	89	0	33	37	0
(前年同月比)	185.3	296.5	73.6	-	-	72.5	-
ラム	1,081	290	540	1	214	36	1
(前年同月比)	154.4	119.3	196.4	-	143.6	109.1	-
豚肉	0	0	0	0	0	0	0
(前年同月比)	-	-	-	-	-	-	-
内臓類	2,676	630	534	1,271	95	84	62
(前年同月比)	133.3	149.3	103.5	148.1	133.8	89.4	137.8
その他・計	27,010	4,034	4,195	16,253	1,035	670	823
(前年同月比)	127.4	141.4	83.2	142.4	134.9	167.5	113.7

豪州の食肉輸出数量(2025年12月)

(単位:トン、船積重量)

	豪州総計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉	147,533	28,094	33,765	68,292	7,163	5,527	4,438
(前年同月比)	115.8	121.9	114.4	110.9	128.2	165.0	103.1
マトン	21,764	8,450	8,795	0	927	3,311	281
(前年同月比)	84.4	88.0	94.3	-	47.9	74.2	62.7
ラム	27,694	7,450	12,761	5	3,494	3,700	282
(前年同月比)	98.0	105.3	95.9	-	86.5	111.0	55.2
豚肉	2,799	682	458	185	446	1,027	0
(前年同月比)	106.1	120.7	99.8	108.8	120.2	95.8	-
内臓類	23,055	5,350	6,012	8,470	1,378	1,304	516
(前年同月比)	112.7	128.2	106.5	107.0	120.0	123.4	101.6
その他・計	229,737	52,176	64,659	78,480	13,733	14,891	5,517
(前年同月比)	109.9	114.3	107.0	111.0	104.6	111.1	95.6

2025年12月の船積み数量(12月31日時点)

(単位:トン)

主な輸出先国	牛肉	うちチルド	マトン	ラム	山羊	豚肉	内臓類	合計
日本	22,632	8,325	580	1,081	41	0	2,676	27,010
(前年同月比)	125.2	138.1	185.3	154.4	41.0	-	133.3	127.4
韓国	21,138	3,347	424	1,557	852	82	2,285	26,338
(前年同月比)	114.3	111.4	255.4	118.9	138.5	186.4	70.3	110.3
台湾	2,650	593	214	241	468	23	248	3,844
(前年同月比)	81.7	76.4	53.2	132.4	183.5	-	73.4	87.0
米国・東部	35,920	11,080	851	6,115	3,116	0	2,072	48,074
(前年同月比)	123.9	162.7	121.7	127.0	167.5	-	161.7	127.7
米国・西部	5,305	906	454	1,212	524	0	148	7,643
(前年同月比)	40.4	27.5	908.0	63.1	287.9	-	66.4	49.3
EU	1,774	1,528	754	1,840	166	0	45	4,579
(前年同月比)	216.3	192.0	105.9	74.0	721.7	-	44.1	110.6
その他・計	147,533	38,606	21,764	27,694	6,888	2,799	23,055	229,737
(前年同月比)	115.8	131.2	84.4	98.0	151.4	106.1	112.7	109.9

資料: 豪州農水林業省

**【食肉家計調査・11月】肉類支出は8845円、3畜種で金額、量共に増**

総務省統計局が公表した2025年11月家計調査報告(2人以上世帯=1世帯当たり・品目別)によると、肉類支出金額は8845円(前年同月比7・2%増)となった。生鮮肉への支出金額は7245円(8・9%増)と増加した。内訳をみると、牛肉への支出金額が1735円(11・2%増)、購入量が473g(3・5%増)と増え、豚肉も支出金額が3185円(8・8%増)、購

入量が1990g(7・2%増)、鶏肉も支出金額が1789円(9・8%増)、購入量が1630g(2・8%増)と増加した。その他、合いびき肉は支出金額が266円(6・0%増)、購入量は181g(7・7%増)、他の生鮮肉は支出金額が269円(4・6%減)、購入量は139g(2・1%減)。また、加工肉計の支出金額は1600円(0・2%減)と9カ月ぶりの前年割れとなった。

家計調査による肉類支出金額および購入量(全国・2人以上の世帯1世帯当たり・品目別)

単位:円、グラム、%

	肉類計		生鮮肉計		牛肉				豚肉			
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
6年11月	8,254	100.5	6,650	99.8	1,560	91.0	457	102.7	2,927	102.3	1,856	100.4
12月	10,842	101.8	8,895	102.4	3,090	102.1	620	94.8	3,148	102.9	1,993	98.6
6年計	99,326	100.9	80,658	101.1	21,321	99.4	5,529	94.5	33,818	100.8	21,835	99.1
7年1月	8,115	100.2	6,730	99.9	1,633	93.2	435	96.2	2,901	101.2	1,789	98.1
2月	7,654	97.6	6,290	97.4	1,398	91.9	387	93.7	2,777	98.9	1,722	91.4
3月	8,356	100.4	6,835	100.4	1,568	92.0	425	91.0	2,991	103.4	1,910	99.4
4月	8,252	104.7	6,695	105.3	1,618	101.0	439	97.6	2,891	107.3	1,843	102.9
5月	8,635	104.1	6,986	104.5	1,755	97.8	445	93.3	2,947	107.5	1,877	102.3
6月	8,175	103.1	6,552	102.9	1,596	99.1	437	101.9	2,844	104.3	1,814	100.6
7年上半期計	49,187	101.7	40,088	101.7	9,568	95.8	2,568	95.5	17,351	103.7	10,955	99.1
7月	8,114	105.0	6,493	105.0	1,588	102.2	438	106.6	2,824	103.7	1,729	101.6
8月	8,626	104.7	6,934	105.0	1,846	99.5	494	102.1	2,889	105.1	1,801	105.5
9月	8,001	102.9	6,519	103.3	1,532	93.2	418	86.9	2,859	106.4	1,807	103.9
10月	8,410	103.6	6,894	104.3	1,593	97.7	416	98.6	3,021	106.0	1,892	106.7
11月	8,845	107.2	7,245	108.9	1,735	111.2	473	103.5	3,185	108.8	1,990	107.2

	鶏肉				合いびき肉				他の生鮮肉			
	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
6年11月	1,629	103.8	1,586	105.2	251	104.1	168	97.1	282	102.9	142	106.8
12月	1,993	102.2	1,801	95.5	250	101.6	183	101.1	414	102.7	184	99.5
6年計	19,033	102.6	18,643	103.9	3,339	109.3	2,380	107.8	3,147	98.5	1,559	99.4
7年1月	1,650	102.6	1,563	104.1	251	96.9	174	91.6	295	118.0	142	100.7
2月	1,601	99.8	1,499	94.6	255	101.2	174	95.1	260	97.4	140	102.2
3月	1,719	104.2	1,650	102.2	290	98.0	207	95.4	267	101.1	156	102.0
4月	1,630	105.9	1,549	102.7	302	105.2	208	104.5	253	108.1	123	100.0
5月	1,664	105.0	1,564	99.7	326	104.8	227	100.9	293	114.5	140	118.6
6月	1,572	103.1	1,458	93.0	313	110.6	216	105.9	229	103.6	105	97.2
7年上半期計	9,836	103.4	9,283	99.3	1,737	102.9	1,206	99.0	1,597	107.0	806	103.3
7月	1,538	109.0	1,436	103.7	305	102.7	210	99.1	237	119.7	128	120.8
8月	1,575	110.4	1,449	103.6	303	103.4	197	98.0	321	116.3	131	127.2
9月	1,599	109.0	1,441	94.4	294	104.3	204	102.0	236	103.5	117	86.7
10月	1,734	108.7	1,583	99.9	280	100.4	185	93.4	266	103.5	167	140.3
11月	1,789	109.8	1,630	102.8	266	106.0	181	107.7	269	95.4	139	97.9

	ハム				ソーセージ				ベーコン			
	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
6年11月	443	109.1	215	113.2	682	102.2	449	102.5	208	96.7	108	93.9
12月	648	92.7	271	81.1	764	106.1	480	99.6	232	93.9	119	86.9
6年計	4,690	98.7	2,274	95.7	8,003	101.6	5,228	98.6	2,524	97.5	1,353	93.0
7年1月	311	98.1	149	93.1	625	102.3	393	98.0	187	94.9	93	86.1
2月	287	98.6	134	92.4	635	100.6	407	99.0	196	96.1	95	82.6
3月	311	94.2	141	82.0	718	105.0	467	106.1	222	100.0	107	93.0
4月	339	103.0	158	99.4	683	100.0	456	101.8	223	100.0	116	91.3
5月	371	98.1	172	90.1	689	100.6	438	95.2	230	105.5	124	103.3
6月	428	102.9	206	98.6	659	100.9	410	97.4	213	99.1	104	88.1
7年上半期計	2,047	99.3	960	92.7	4,009	101.6	2,571	99.6	1,271	99.4	639	90.9
7月	437	100.7	208	95.9	652	104.2	419	102.4	195	97.5	98	89.9
8月	428	101.4	196	95.1	692	103.4	449	99.8	209	103.5	106	101.9
9月	347	101.2	164	96.5	642	101.3	423	97.7	192	94.1	94	87.0
10月	336	99.1	156	100.6	689	101.3	449	104.9	197	99.0	100	97.1
11月	414	93.5	185	86.0	690	101.2	442	98.4	207	99.5	103	95.4

## 11月牛マルキンは乳用種のみで交付、肉専用種は3年5カ月ぶり交付なし

農畜産業振興機構は9日、令和7年11月分肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)および7年度第1～3四半期肉豚経営安定交付金(豚マルキン)について、標準的販売価格および標準的生産費、交付金単価(概算払い)を公表した。

肉専用種については、標準的生産費が標準的販売価格を上回らなかったことから交付はない。全国的に牛枝肉価格が回復していることなどから、交付される都道府県は減少していたが、全国で肉専用種の交付がないのは令和4年6月以来となる。

また、交雑種も、生産費が75万7310円となり、販売価格の78万9812円を下回ったため交付はない。一方、乳用種は生産費が51万5665円となり、販売

価格の48万8443円を上回ったため、交付金単価は1万7499・8円となった。

豚マルキンについては肉豚1頭当たりの見込みの標準的販売価格が4万6301円となり、見込みの標準的生産費4万4199円を下回らなかったことから、概算払はない。

### 肉用牛1頭あたりの交付金単価の算出結果(全国)

単位:円/頭

区分	交雑種	乳用種
標準的販売価格(A)	789,812	488,443
標準的生産費(B)	757,310	515,665
差額(C)=(A)-(B)	32,502	△ 27,222
暫定交付金単価(概算払い)	-	17,499.8

※交付金単価は差額に100分の90を乗じた額から7千円を控除した額

### 肉用牛1頭あたりの交付金単価の算出結果(肉専地域別)

区分	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
標準的販売価格(A)	1,261,345	1,280,942	同左					1,278,558
標準的生産費(B)	1,227,868	1,192,510	1,157,844	1,197,419	1,108,670	1,142,266	1,182,749	1,203,979
差額(C)=(A)-(B)	33477	88432	123,098	83523	172,272	138,676	98193	74579
暫定交付金単価(概算払い)	-	-	-	-	-	-	-	-

栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県	新潟県
1,278,558	同左								1,321,132
1,204,047	1,229,532	1,205,280	1,193,872	1,193,695	1,196,862	1,176,332	1,177,189	1,165,299	1,189,817
74511	49026	73278	84686	84863	81696	102,226	101,369	113,259	131,315
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

富山県	石川県	福井県	岐阜県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県
1,321,132	1,460,710	1,321,132	1,496,341	1,273,196	同左	1,293,356	同左		1,540,196
1,178,882	1,167,489	1,147,687	1,218,898	1,163,055	1,136,804	1,150,207	1,175,357	1,125,583	1,418,140
142,250	293,221	173,445	277,443	110,141	136,392	143,149	117,999	167,773	122,056
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県
1,293,356	同左	1,279,518	同左				1,257,918	同左	
1,108,016	1,097,125	1,208,401	1,148,697	1,142,124	1,131,741	1,143,401	1,184,919	1,180,240	1,140,319
185,340	196,231	71117	130,821	137,394	147,777	136,117	72999	77,678	117,599
-	-	15,792.5	-	-	-	-	-	-	-

高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1,257,918	1,266,109	同左						1,235,315
1,094,339	1,170,058	1,180,862	1,175,661	1,173,980	1,146,800	1,158,727	1,176,459	1,138,684
163,579	96,051	85,247	90,448	92,129	119,309	107,382	89,650	96,631
-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 日食協が食肉流通関係者らを招き、新年賀詞交歓会を開催

公益社団法人日本食肉協議会(本川一善会長=上写真)は9日、東京千代田区の帝国ホテルで、新年賀詞交歓会を業界関係者らを招き開催した。

冒頭、本川会長は「昨年の食肉業界を巡る状況は、好調な牛肉輸出やインバウンドの増加といった一部で明るい兆しがみえ、年末には国による破格の支援の効果もあり、相場が高まるという好影響もあった」と述べ、「しかしながら、令和の米騒動に象徴されるように、食品・生活必需品の価格は依然として高止まりしている状況や、実質賃金についても、わずかな賃上げはあったものの11カ月連続で下がった状況も相まった結果、消費者の生活防衛意識は依然として高く、高級な和牛の売れ行きが芳しくなく、総じて非常に厳しい食肉業界であった。一方、景気面は政府見通しによると、米国の通商政策の影響による下振れリスクはあるものの、雇用・所得環境の改善や各種政策効果も現れ、緩やかな回復が続くと見通されているところだ」とし「そんな中で迎えた本年の干支は丙午。丙は太陽や火が持つ強いエネルギーを象徴し、午はスピード感や行動力、勢いや力強さを表している。相場の世界には『辰巳天井午尻下がり』といったあまり良くない格言もあるが、一方で『午は跳ねる』といった良い格言もある。力強く跳ねる午らしく、前に進んでいく1年になることを期待している」とあいさつ。

来賓からは農水省畜産局長の長井俊彦局長(中写真)が畜産分野における飼料・資材価格の高騰や流通経費の高止まりで、牛肉需要が伸び悩んでいる背景に触れながら「昨年12月の畜産物価格の決定および経営安定対策の措置と合わせて、補正予算では和牛肉の消費拡大の名目で前年と同じ170億円を措置した。また、食肉処理施設の整備については、地方公共団体の支援も含めれば、最大2/3の補助率で新たな事業も措置した」とし、今年も引き続き国内外の事業の促進、消費拡大、輸出促進などで、畜産経営の下支えを継続していくこと等を説明し、関係者への協力を強調した。

続いて、農畜産業振興機構の天羽隆理事長(下



写真)が「われわれは農水省から予算をいただき農畜産業振興のためさまざまな事業を展開している。中でも、和牛肉の消費の拡大においては巨額の予算をもらい事業を行っているところだ。できるだけ多くの事業者はその予算を適切に活用していただき、可能な限り多くの消費者に『お肉はおいしい、動物性タンパク質は体に良い』と広めていっていただき、干支にちなみ『お肉はうまい』と、より思ってもらえる1年になることを願っている」と乾杯の発声を行い、祝宴に入った。

## ニチレイフーズが新商品発表会、「チーズメンチかつ」などを新発売

ニチレイフーズは9日、「ニチレイフーズ2026年春季新商品発表会」を開催した。25年度の家庭用冷凍食品市場は約8350億円(インテージ調べ、店頭売り)で、過去最高となり、10年間で3千億円以上伸長し、食の外部化もあり今後も成長が予測されるものの、「実質賃金低下」や「食料物価高騰」を背景に、直近では数量の伸びにやや鈍化傾向がみられると分析している。26年春季は発売25周年を迎え、累計15億食近くを販売し、冷凍食品購入金額でナンバー1(インテージ調べ)となっている「本格炒め炒飯」を卵の食感をさらに見直し、リニューアルを図る。

食卓おかずカテゴリーでは3月1日発売(予定)の新商品として、トンカツ専門店やファストフードチェーンで人気が高まりトレンドメニューとなっているチーズメンチかつの市場性に着目し、濃厚なチーズソースでレンジアップするだけで専門店の味が楽しめる「チーズメンチかつ」(上写真)を投入するほか、塩こうじで軟らかに仕上げ、おかずやつまみに活躍する「香ばし鶏もも肉の西京焼き」(下写真)を新発売。節約志向の継続などを背景にコロナ禍明け以降、弁当持参率に回復傾向がみられる弁当カテゴリーでは、甘辛いしょうゆタレでご飯が進む「新潟たれカツ」などを新発売する。

業務用商品では、4月に経営統合するニチレイフレッシュとのシナジーを生かし、亜麻仁油の原料である亜麻仁由来の成分を加えた独自の飼料で育てたア



マニ鶏使用の「スライスチキン」「チキンステーキ150(プレーン)」を投入する他、「肉厚ジューシーハンバーグステーキ(デミグラスソース)」を新発売する。

## 日本食肉生産技術開発センター

### 令和7年度AW研修システム調査報告会を開催、参加者を募集

公益(財)日本食肉生産技術開発センター(飯高悟理事長)は2月10日、東京都千代田区のKDDIホールの会場とZOOMを併用し、令和7年度オランダにおけると畜場のアニマルウエルフェア(AW)研修システムおよび監査システムに関する調査報告会を開催する。7年度にオランダで調査を行った、国際的に対応できる食肉処理施設におけるAWの監査シ

ステムなどについて報告を行う。1月21日から2月4日午後5時まで会場、ZOOMでの参加者を募集している。

参加申し込みはセンターHP「お知らせ」から。

ZOOM参加の場合の資料は2月5日から、センターHPからダウンロードを開始する。

## 【鶏肉需給動向・11月】推定出回り量は前年比3%減

農畜産業振興機構が発表した11月分の鶏肉需給動向によると、推定出回り量は19万3474t（前年同月比3・0%減）と、前年同月から減少した。このうち国産品は14万2164t（2・4%減）、輸入品は5万1310t（4・5%減）となった。

また、国内生産量は14万2917t（0・9%減）と微減。輸入量は4万3087t（17・1%減）と大きく減少した。これにより、推定期末在庫は国産品が3万5202t（14・4%増）、輸入品が12万1635t（12・7%減）で合計15万6837t（7・8%減）となった。

鶏肉需給表

単位:トン、( )内前年比%

年度・月	生産量	輸入量	推定期末在庫		推定出回り量	
			輸入品在庫	国産品在庫	うち輸入品	うち国産品
令和5年11	146,801 (101.8)	39,181 (78.7)	119,960 (92.3)	30,873 (132.1)	50,147 (105.9)	145,682 (99.7)
12	155,398 (101.5)	50,981 (115.1)	115,660 (93.1)	33,551 (136.1)	55,281 (110.5)	152,720 (100.6)
令和6年1	140,093 (102.0)	54,687 (123.3)	125,877 (100.2)	31,152 (127.5)	44,470 (103.5)	142,492 (103.5)
2	144,552 (108.0)	55,395 (117.6)	124,137 (96.9)	34,868 (139.6)	57,135 (128.1)	140,836 (105.6)
3	143,802 (100.4)	52,670 (110.8)	129,110 (101.8)	36,868 (136.3)	47,697 (97.7)	141,802 (100.5)
4	146,411 (104.8)	52,006 (109.7)	127,057 (106.3)	35,506 (128.9)	54,059 (98.7)	147,773 (106.2)
5	147,168 (103.0)	53,259 (103.0)	131,041 (102.8)	36,263 (123.6)	49,275 (112.7)	146,411 (103.8)
6	143,169 (101.0)	49,373 (85.6)	133,066 (99.6)	36,708 (128.4)	47,348 (91.8)	142,724 (100.2)
7	139,722 (104.5)	51,778 (110.9)	133,594 (103.1)	35,468 (115.9)	51,250 (101.1)	140,962 (107.1)
8	130,029 (97.3)	56,697 (101.3)	137,941 (103.5)	35,094 (109.7)	52,350 (100.2)	130,403 (98.6)
9	135,916 (100.1)	49,125 (101.6)	136,518 (103.0)	33,154 (110.3)	50,548 (102.7)	137,856 (100.1)
10	147,681 (101.5)	62,323 (130.4)	141,112 (107.8)	32,202 (108.2)	57,729 (116.9)	148,633 (101.9)
11	144,235 (98.3)	51,967 (132.6)	139,323 (116.1)	30,780 (99.7)	53,756 (107.2)	145,657 (100.0)
12	154,393 (99.4)	49,932 (97.9)	134,940 (116.7)	29,565 (88.1)	54,315 (98.3)	155,608 (101.9)
令和7年1	139,100 (99.3)	52,300 (95.6)	139,154 (110.5)	26,258 (84.3)	48,086 (108.1)	142,407 (99.9)
2	136,695 (94.6)	47,691 (86.1)	139,214 (112.1)	25,720 (73.8)	47,631 (83.4)	137,233 (97.4)
3	146,506 (101.9)	42,303 (80.3)	131,242 (101.7)	25,771 (69.9)	50,275 (105.4)	146,455 (103.3)
4	148,548 (101.5)	47,714 (91.7)	127,432 (100.3)	24,973 (70.3)	51,524 (95.3)	149,346 (101.1)
5	146,331 (99.4)	48,537 (91.1)	128,174 (97.8)	26,982 (74.4)	47,795 (97.0)	144,322 (98.6)
6	141,698 (99.0)	51,556 (104.4)	128,818 (96.8)	29,793 (81.2)	50,912 (107.5)	138,887 (97.3)
7	142,858 (102.2)	48,245 (93.2)	124,093 (92.9)	31,278 (88.2)	52,970 (103.4)	141,373 (100.3)
8	138,069 (106.2)	49,613 (87.5)	126,707 (91.9)	33,153 (94.5)	46,999 (89.8)	136,194 (104.4)
9	142,551 (104.9)	57,773 (117.6)	130,250 (95.4)	33,879 (102.2)	54,230 (107.3)	141,825 (102.9)
10	151,212 (102.4)	57,322 (92.0)	129,858 (92.0)	34,449 (107.0)	57,714 (100.0)	150,642 (101.4)
11	142,917 (99.1)	43,087 (82.9)	121,635 (87.3)	35,202 (114.4)	51,310 (95.5)	142,164 (97.6)

## 第9回和牛甲子園 15～16日に開催— JA全農

JA全農は15～16日、品川ザ・グラウンドホールで第9回和牛甲子園を開催する。

和牛甲子園は、和牛を飼育する全国の農業高校の生徒“高校牛児”たちの大会。飼育に関する日頃の取組内容を競う「取組評価部門」と、育てた和牛の

肉質を競う「枝肉評価部門」の2部門で評価し、両部門の合計得点で総合評価部門の最優秀賞を選出する。今回は計43校が出場し、過去最多の65頭の和牛が出品される。大会HP=<https://wagyukoushien.com/>

## 兵庫県姫路市で鳥フル、採卵鶏 15万羽が殺処分—農水省

農水省は8日、兵庫県姫路市の家禽農場で、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（今シーズン国内14例目）が確認されたことを発表した。

これを受け、同農場の採卵鶏約15・5万羽が殺処分となる。

## 【東京食肉卸売市場】牛はもちあい、豚は弱含みか

〔牛〕初競りは前年に比べ和牛去勢A4は87円安、交雑牛去勢B3は53円高。ややダレたがその後はもちあいとなった。年末年始は外食向けでバラツキがきかれたが、まずまずの消費で、若干荷余りはあるが「ほぼ計画どおりの販売」(卸)となったよう。成人の日を含む3連休前ではあるものの、和牛は“特選”クラスは上場が少ないこともあり相場を保っているが、全体に様子見モード。年末に品薄となった交雑牛2〜3等級は堅調。

末端消費は、年末の和牛高から年明けは交雑牛へのシフトがみられ、和牛のモモはやや品薄だが、高級部位の引き合いは弱い。交雑牛はカタロースがやや弱いものの、万遍なく引き合いがある。乳牛は切り落としを中心に引き合いが強い。

今週、東京の上場は平均380頭の予定。需要の端境期に入るが、上場日が少なく、週末には大きなイベントがあることから和牛去勢A5は2400〜2500円、A4は2200〜2300円、A3は2100〜2200円、交雑牛去勢B4は1650〜1750円、B3は1550〜1650円のもちあいか。

〔豚〕昨年末の豚枝肉相場は、年末年始の手当でのピークが過ぎた下旬に差し掛かる頃には軟調な展開となり、クリスマスを過ぎると、上物価格400円台まで下落。年末年始の荷動きについては、ホリデー需要や鍋物需要などは堅調に推移し、それなりに底堅い荷動きがみられ、ほぼ例年同様の推移となった。

一方、年明けは連休を控える中で補充手当てなどもあり、上物絡み600円で推移している。

1月は正月明けで消費者の節約志向の高まりが見込まれるものの、学校給食の再開もあり、日常使いの切り落としなどを中心に引き合いは堅調か。昨年12月24日に農水省が発表した肉豚生産出荷予測によると、1月は133万8千頭(前年同月比5%減)、平年比では6%減と、出荷頭数は低調な予測となっている。一段と冷え込みが厳しさを増し、疾病のリスクも高まる時期であり、また寒波による物流への影響などが出る可能性もある。

それでも今週は連休明けで1日当たりの出荷頭数が増えることが予想されることもあり、弱含みか。

## 【大阪市食肉卸売市場】和牛4等級は安定、豚は軟調なスタートに

〔牛〕初競りの和牛5等級相場は高かったが、以降は少しダレた展開に。年始ということで一定の頭数が集まった中で、買い気がそれほど強まらず、競る牛とそこまで競らない牛に分かれた。

昨年、相場高が話題となった和牛4等級については、今年も価格が安定しており、同等級間での価格差があまりみられない。今年も4等級の引き合いは安定しそうだ。

実需自体は時期的にも弱く、末端販売につながるトピックがないことから、この先の引き合いは弱まるだろう。交雑牛は強基調を保ちそうだ。

〔豚〕年末年始の休場分の上場があったことで、頭数は比較的多く、その分、価格は軟調傾向となった。ただ、豚肉需要は底堅いとみられるため、この先、頭数が少し落ち着いてくると、価格はまた緩やかに上昇し始めるだろう。

## コロンビアで鳥フル、家禽肉等の輸入一時停止

農水省動物検疫所は9日、コロンビアの家禽飼養施設において高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたことから、同国(全土)から輸出される生きた

家禽、家禽肉等の輸入を12日から一時停止していると発表した。

[資料] 2025年11月分の食肉輸入通関実績⑪

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

CHINA	105 KG	906	3570	9249	120603
U KING	205 KG	32	14372	109	61777
TOTAL	990 KG	938	17942	9358	182380

0504.00-011 動物(魚を除く。)の腸(ソーセージケーシング用のもの)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)

CHINA	105 KG	205864	941772	2594592	12390965
MONGOL	107 KG	4843	51460	18999	196113
USA	304 KG	-	-	80075	172852
URUGUAY	412 KG	-	-	1220	2050
AUSTRAL	601 KG	28545	134544	585927	2786443
NEWZELD	606 KG	27722	136738	524261	2574289
TOTAL	990 KG	266974	1264514	3805074	18122712

0504.00-012 牛の腸(ソーセージケーシング用のものを除く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)

SPAIN	218 KG	-	-	84404	39815
ITALY	220 KG	-	-	517	478
CANADA	302 KG	22677	8006	604799	188630
USA	304 KG	884936	367768	9519664	4304922
MEXICO	305 KG	36543	15263	1405804	437804
PANAMA	312 KG	-	-	7410	2703
AUSTRAL	601 KG	90459	39599	753605	308644
TOTAL	990 KG	1034615	430636	12376203	5282996
(E. U)	991 KG	-	-	84921	40293

0504.00-019 動物(魚を除く。)の腸(ソーセージケーシング用のものを除く。)(牛のものを除く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)

MALYSIA	113 KG	-	-	16114	26111
FRANCE	210 KG	-	-	10000	5066
SPAIN	218 KG	12000	8160	128990	79771
POLAND	223 KG	-	-	8249	4779
CANADA	302 KG	24300	10449	461809	277611
USA	304 KG	107001	48837	1071380	502555
MEXICO	305 KG	45015	18537	224288	104892
PANAMA	312 KG	1575	402	18360	4613
CHILE	409 KG	3000	1605	20620	12442
BRAZIL	410 KG	-	-	5900	2663
URUGUAY	412 KG	2520	1296	45735	23793
ARGENT	413 KG	-	-	6192	2270
TOTAL	990 KG	195411	89286	2017637	1046566
(E. U)	991 KG	12000	8160	147239	89616

0504.00-091 牛のぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)

IRELAND	206 KG	22790	16219	79506	63517
FRANCE	210 KG	-	-	13252	7078
SWITZLD	215 KG	-	-	30	243
SPAIN	218 KG	8029	5561	70739	45449
ITALY	220 KG	-	-	7260	7012
FINLAND	222 KG	-	-	2518	410
POLAND	223 KG	-	-	513	309
AUSTRIA	225 KG	7828	5406	29815	20249
CANADA	302 KG	-	-	37869	22791
USA	304 KG	78963	76509	634861	859244
MEXICO	305 KG	20163	14219	241906	138839
NICARAG	310 KG	50759	86594	238297	415892
CST RCA	311 KG	24078	30124	118845	158120
PANAMA	312 KG	6272	11320	85102	167932
CHILE	409 KG	5231	9722	170366	209301
AUSTRAL	601 KG	258903	162014	2061689	1647022
NEWZELD	606 KG	25010	34754	219357	296892
TOTAL	990 KG	508026	452442	4011925	4060300
(E. U)	991 KG	38647	27186	203603	144024

0504.00-099 動物のぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(牛のものを除く。)(生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、塩

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

CHINA	105 KG	-	-	705	1556
VIETNAM	110 KG	-	-	540	272
THAILND	111 KG	316083	128598	3609409	1486433
MALYSIA	113 KG	-	-	1400	588
ICELAND	201 KG	-	-	525	221
U KING	205 KG	-	-	6913	4493
SPAIN	218 KG	4010	1122	34450	11752
USA	304 KG	-	-	47948	10439
MEXICO	305 KG	2000	1407	6495	5033
PANAMA	312 KG	430	231	5380	2796
CHILE	409 KG	-	-	11976	3313
BRAZIL	410 KG	144720	36087	2379214	533402
AUSTRAL	601 KG	3000	964	56925	16912
NEWZELD	606 KG	2403	26248	33279	205911
TOTAL	990 KG	472646	194657	6195159	2283121
(E. U)	991 KG	4010	1122	34450	11752

0505.10-000 綿毛及び詰物用の羽毛(加工してないもの及び単に清浄にし、消毒し又は保存のために処理したもの)

CHINA	105 KG	104245	904131	792693	6140800
TAIWAN	106 KG	28745	109764	281173	771852
VIETNAM	110 KG	13250	153436	69875	642956
ICELAND	201 KG	30	9866	404	134899
FRANCE	210 KG	500	5200	48136	460164
GERMANY	213 KG	-	-	2221	69039
SPAIN	218 KG	6203	67422	55883	580784
POLAND	223 KG	-	-	37670	860438
RUSSIA	224 KG	-	-	9575	236898
HUNGARY	227 KG	21386	287396	194096	2144100
ROMANIA	231 KG	-	-	2000	51464
BULGAR	232 KG	9168	99939	52226	502677
UKRAINE	238 KG	-	-	45670	510891
CANADA	302 KG	-	-	64200	507961
TOTAL	990 KG	183527	1637154	1655822	13614923
(E. U)	991 KG	37257	459957	392232	4668666

0505.90-000 羽毛皮その他の羽毛付きの鳥の部分、羽毛及びその部分並びに羽毛又はその部分の粉及びくず(加工してないもの及び単に清浄にし、消毒し又は保存のために処理したもの)

CHINA	105 KG	-	-	462	6428
MONGOL	107 KG	-	-	25	395
THAILND	111 KG	-	-	17	2401
USA	304 KG	14	2094	86	10106
S AFRCR	551 KG	30	956	1169	27994
TOTAL	990 KG	44	3050	1759	47324

0506.10-000 オセイン及び酸処理した骨

THAILND	111 KG	150000	73216	1218450	587733
INDIA	123 KG	180000	80174	2360000	1183185
PAKISTN	124 KG	210000	97606	2185000	1021806
CANADA	302 KG	50000	25985	892900	499279
BRAZIL	410 KG	-	-	24800	11442
TOTAL	990 KG	590000	276981	6681150	3303445

0506.90-010 骨粉

CHINA	105 KG	-	-	50	210
THAILND	111 KG	-	-	3770	106363
USA	304 KG	88016	7744	1011825	91502
TOTAL	990 KG	88016	7744	1015645	198075

0506.90-090 骨及びホーンコア(加工してないもの及び脱脂し、単に整え、酸処理し又は脱膠したもので、特定の形状に切ったものを除く。)並びにこれらのくず(オセイン及び酸処理した骨を除く。)

CHINA	105 KG	41487	68629	166791	245132
TAIWAN	106 KG	-	-	296884	123203
MONGOL	107 KG	-	-	225	247
VIETNAM	110 KG	14229	33659	87865	154141
THAILND	111 KG	3020	1183	137548	70500
INDNSIA	118 KG	5422	3839	758084	120206
MYANMAR	122 KG	-	-	1138130	97948
INDIA	123 KG	-	-	72364	5632

(続く)

# 東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 1月9日  
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,216	2,377	-	-	-
		安値	2,164	1,988	-	-	-
		平均	2,469	2,218	2,193	-	-
	80頭	頭数	54	25	1	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
	-頭	頭数	-	-	-	-	-
	去 A	高値	3,785	2,337	2,117	-	-
		安値	2,156	2,159	2,007	-	-
		平均	2,491	2,221	2,074	1,596	-
	208頭	頭数	146	57	4	1	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	2,088	-	-	-	
1頭	頭数	-	1	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,740	1,611	1,426	-
		頭数	-	2	6	3	-
	雌 C	平均	-	-	1,566	-	-
	1頭	頭数	-	-	1	-	-
	去 B	平均	-	1,591	1,618	1,479	-
頭数		-	2	13	7	-	
去 C	平均	-	-	1,456	1,288	-	
3頭	頭数	-	-	2	1	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜	404	788	-	(競り)	(相対)	
売買	398	1,039	182.0	-	6	65

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,334	1,819	1,707	1,559	-
	B	-	-	1,781	1,525	-
和 去	A	2,363	2,112	1,864	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,258	1,000
	C	-	-	-	1,108	993
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	1,561	1,487	1,411	-
	C	-	-	-	1,324	-
交 去	B	-	1,642	1,541	1,486	-
	C	-	-	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	648	793	647	651	511
	安値	562	518	498	432	259
	平均	597	569	533	509	455
	頭数	( 4)	( 276)	( 319)	( 340)	( 100)
搬入競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	頭数	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
搬入相対	高値	-	627	606	-	-
	安値	-	627	606	-	-
	平均	-	627	606	-	-
	頭数	( -)	( 4)	( 2)	( -)	( -)

[大阪食肉卸売市場] 1月9日  
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [ ] は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,571	-	-	-	-
(頭数)	( 5)	( 1)	( -)	( -)	( -)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
和 去 A	2,407	2,134	-	-	-
(頭数)	( 37)	( 7)	( -)	( -)	( -)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	1,900	1,734	1,584	-	-
C	-	-	-	1,394	-
交雑去 B	-	-	1,613	-	-
C	-	-	1,525	-	-
豚	-	536	500	468	434

[全国と畜概算頭数]  
農水省統計部発表 (頭)

	1月9日	1月8日	(1月累計)
豚	66,900	72,700	357,700
成牛計	4,440	4,320	22,430
和牛雌	1,210	980	5,370
和牛去勢	920	1,250	6,120
乳牛雌	730	890	3,440
乳牛去勢	410	480	2,350
交雑雌	620	360	2,450
交雑去	550	360	2,700

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 1月9日

東京	1,543 円	(前日 1,525 円)
大阪	1,613 円	(前日 1,558 円)

[豚・全農建値] 1月9日

上	中	取引頭数	市況
580 円	549 円	1,025 頭	急伸

と畜	牛 47 頭	豚 246 頭	牛概況	もちあい
売買	牛 94 頭	豚 137 頭	豚概況	続伸

# 各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 1月9日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	616 ( 616 )	- ( - )	6,498	-	もちあい
仙台 [中]	631 ( 663 )	583 ( 570 )	555	19	反落
栃木 [地]	- ( 619 )	- ( 559 )	1,733	6	-
茨城 [地]	527 ( 581 )	507 ( 552 )	1,503	907	続落
群馬 [地]	539 ( 562 )	444 ( 484 )	2,490	524	続落
さいたま [中]	557 ( 587 )	549 ( 578 )	275	273	続落
東京 [中]	569 ( 584 )	533 ( 558 )	788	1,039	続落
横浜 [中]	614 ( - )	565 ( - )	688	467	反発
山梨 [地]	- ( 626 )	- ( 597 )	207	49	休市
浜松 [地]	- ( - )	- ( - )	-	-	競り休止
名古屋 [中]	605 ( 606 )	571 ( 594 )	998	313	もちあい
京都 [中]	546 ( 573 )	558 ( 576 )	80	74	もちあい
大阪 [中]	536 ( 538 )	500 ( 542 )	246	88	もちあい
神戸 [中]	517 ( 598 )	506 ( 572 )	-	53	下押し
岡山 [地]	578 ( 573 )	587 ( 573 )	349	329	堅調
広島 [中]	580 ( - )	560 ( - )	384	87	急落
福岡 [中]	650 ( 606 )	609 ( 586 )	580	246	急伸

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 1月2日～1月8日  
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 699,751 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,063	1,274	1,458	1,277	36,824
うで	626	734	842	721	67,104
ロース	1,036	1,111	1,196	1,104	88,071
ばら	1,117	1,296	1,469	1,306	90,372
もも	680	748	778	730	104,904
ヒレ	921	1,086	1,220	1,063	4,758
セット	875	900	987	914	307,718

◇近畿圏 総重量 517,211 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,318	1,369	1,417	1,367	45,263
うで	720	756	807	756	98,461
ロース	1,123	1,257	1,313	1,244	71,768
ばら	1,274	1,350	1,447	1,363	90,600
もも	721	743	772	743	121,240
ヒレ	1,134	1,275	1,375	1,266	8,436
セット	833	1,004	1,111	1,003	81,443

[食鳥正肉日経相場] 1月8日  
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	734	828	1,002	179
ムネ	473	546	693	162

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	733	806	1,050	3
ムネ	469	515	610	2

[農水省統計情報部食鳥市況] 1月8日  
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	1,063	758	550	600	650
安値	700	519	290	360	350
平均	829	557	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間中（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

# 食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

### ■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

### ■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

### ◆食肉販売&経営関連

## 銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

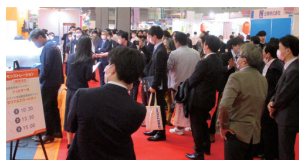
## 銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

### ◆イベント

#### ■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



## 食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで  
お近くの食肉通信社まで

# 株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

## 週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランクカット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

## 日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

## 月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

### ◆教材&レポート等

#### ■あなたの常識を強化にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男  
鏡見 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

#### ■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

#### ■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

#### ■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

### ◆ステーションリー

## 食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します